

美里町立小学校適正規模・適正配置等に関する説明会 質疑応答

11月26日 東児玉小学校体育館

1. 東児玉小学校区住民

質問：アンケートの対象世代を詳しく教えてください。

回答：対象は令和3年度に居住する中3から令和3年10月31日生まれまでのお子さんがある保護者が対象です。配布数は729件です。

質問：アンケートは子どもの保護者向けにしたようですが、3つの小学校が無くなってしまうのはかなり美里町内に影響するものだと思います。町民全体にアンケートを実施していただきたかった。町民全体を対象とすれば結果が変わったのではないのでしょうか。

回答：教育委員会としては、現在学校教育に関わりもある、またこれから関わるであろう当事者の方を対象としました。

質問：統合した場合の試算が124億円とありますが、美里町が全て出すのでしょうか。国からの補助金があるのならどれくらい見込めるのか教えてください。

回答：その年に有利な補助金があれば使います。1/2や1/3のものもあります。起債という借入金で交付税として戻ってくるものもあります。その時期に最も有利な補助金や起債を使うことによって、町からの支出は最小限とします。

2. 松久小学校区住民

質問：統合の時期について、あと10年後位になるのでしょうか。

回答：5年以内を目標として進めたいと思っています。

意見：学習面、生活面、環境面全てにおいて統合しなければだめです。明石市は教育にお金をかけているので、親に費用がかからず人口が増えています。美里町でも子育てを楽にする策、人が集まるような施設を計画していただきたいと思っています。1年でも早く統合することが重要だと思います。

3. 東児玉小学校区住民

質問：アンケートの結果について「やむを得ない」の7割を賛成とすることに疑問があります。「やむを得ない」は賛成ではないと思います。

回答：「賛成」とはいえませんが、今の状況を見ると「やむを得ない」と答えるしかないと思う人が多いと思います。校舎の老朽化や、大沢小は近い将来複式学級になる見込みです。東児玉小も2学年のみ複数の学級であるという事実もあります。

質問：人口減については、企業誘致等で働き口を確保できなかった政策の失敗にも思えます。

<p>回答：農業投資した地域を農地転用できないことが課題でしたが、役場と駅とICの半径300mは、令和3年3月末に期限が切れて転用が可能になりました。県のスーパーシティプロジェクトに参加することができましたので、県の支援を得ながら産業団地を作るという話をいただいています。多くの地権者のご理解が大前提ですが、それは作りたいと思っています。仮に小学校が統合した場合は、このエリアを拠点として、色々なものを集積させることで、利便性を高めるまちづくりができるようになりました。小学校や中学校に歩いて行ける範囲に住宅地を作ることも可能になります。産業団地を作ることによって雇用も生まれ税収も確保することができます。</p>
<p>質問：今後の児童生徒減少の推計説明がありました。今後の移住促進が見込まれていません。子育てにお金がかからない等の施策を進めることが先なのではないでしょうか。移住者定住が進んでいないと思います。</p>
<p>回答：進学した学校の近くで就職し、アパートを借りて暮らすことが多いですが、新幹線通勤でも良いと思います。別アンケートの結果でも、定住促進補助金を理由に町に入ってくる人が少なかったため、新幹線補助等の仕掛けが大切だと考えます。支援等で「この町に住みたい」と思っただけでなく、就職をしたい企業の誘致できっかけをつくるのが大切だと思います。</p> <p>新小学校は木造を検討しています。統合をする場合、新築だと1/2、建て替えだと1/3、付随する施設に1/2補助金をいただけます。町の木を利用すると山もきれいになり、山を観光として利活用する等、人を集める、選んでもらえる仕組みを考えています。小さな町だからこそ、大きなことに挑戦できると捉えています。</p>
<p>質問：小さな町だからできることはあります。町長のやる気、教育長の姿勢の問題によるものだと思います。少子化していくなかで、子どもたちを増やす施策をしてこなかったのはなぜですか。</p>
<p>回答：繰り返しになりますが、農地転用しにくいことが原因です。役場周辺については、小中一貫校の近くに住宅地を作ることも可能になりました。スクールバスもあるので、学校から遠い地域にも需要はあると思います。今までの考え方と、子育て支援の考え方は大きく変わっています。今までの方法ではなく、新たな相乗効果ができる仕掛けを作っていこうと思います。</p>

<p>4. 東児玉小学校区住民</p>	
<p>質問：新幹線補助の話もありましたが、これまで人口が増えてこなかったことは事実です。統合はやむを得ないと思います。現在の集団登下校が機能していないと感じます。スクールバスについては早期に試行的にやってみてはいかがでしょうか。</p>	<p>回答：スクールバスの試行については、統合決定後には早めに手当をしながら</p>

必要に応じて検討します。運転手の不足が予想されるので、できれば町内の方にドライバーを任せ、仕事を新たに作るのが良いと思います。統合が決まりましたら慣らす期間も必要だと思うので、その時に試行を考えたいと思います。

質問：「小中一貫校」の言葉が出ていますが、本来あるべき小中一貫校は、校長1人だと思います。そこも検討しているのでしょうか。

回答：県内の義務教育学校や小中一貫校では、校長1人というところがありますが、規模は大きくありません。規模の違い等条件にもよるので、検討させていただきたいと思います。

5. 松久小学校区住民

質問：美しい里という名前が気に入って実際に引っ越してきました。何よりも将来の教育環境を見てみると20年後の人数推移が367人とかなり子どもの人数が減っていく中で、学校を統合して1つにするというのは、正しいし、個人的には賛成です。ただ、人口が減るのはやむを得ないのですが、子どものいる親としては、子どもの教育が良ければその町に人が引っ越してくると思います。子どもの教育に関しては、まだ私の子どもも中学校に通うので、本庄市よりもより良いものにしていただきたい。後に暮らす子供たちにどうやってバトンタッチをしていくのか、よく考えることなのではないかと思います。

回答：統合の中の大きな目玉は経費が安くなるからだけでなく、1つになって様々な力を結集して教育力をどれだけ上げられていくかが勝負だろうと思っています。先進自治体の戸田市を視察してきました。戸田市で行ったものを町でもやろうと、背伸びをしながら町の子どもたちに最高の教育環境と学力向上のための仕掛けをどうやって作るか、統合すれば学童も近くに必要でしょうし、学童が終わった後にどうするか、例えば全国には公設民営塾のような、役所が民間の塾を開いている地域もあります。また、プログラミング教育等も含めて、今は小さな学校それぞれにハイスペックな機器を入れることは難しいですが、統合することにより、性能の良い機器を入れ、先生も付けられます。少なくとも美里町で育つ子どもたちが最高の環境と教育ができる仕掛けを、小さな町だからこそできることを追求していくことが、統合の大きな柱となると考えています。

6. 松久小学校区住民

意見：統合しないでやっていく方法もなくはないかと思いますが、人口がどんどん減少し続けている中で、美里町で人口が増える可能性はないです。このような状況の中で、このまま3校でいたら、切磋琢磨する機会がなくなり、競争力がなくなってしまいます。複式学級となって1、2年生

が一緒となったら、教員がどう教えるのか。統合したくないという気持ちは分かりますが、子ども達のためには統合しかないのです。統合して、もっと教育環境を改善して良くし、親達の子育てをしやすくし、子育て費用が掛からないように取り組まないと人口も減り、ますます町も厳しい状況になってしまいます。幸い、美里町はスマートインターもでき、新幹線で東京も近く、交通アクセスが良くなっています。大きな企業では家にいながら仕事ができるようになっていきます。住みよい街はどこなのかを考えるようになり、子育ても楽で様々な面で良いから美里町に住んでみようとなり、人口減少を阻止することにも繋がるのではないかと思います。できるだけ早く進めてほしいと思います。

7. 松久小学校区住民

質問：息子が小学校1年生で、娘が2歳で当事者です。同じ年代の参加者が少なく驚きました。前の説明会で、我々のような当事者の参加者はどのくらいいたのでしょうか。当事者となる世代にも、今回の説明会はとどいているのでしょうか？

統合が本決まりするタイミング、その周知のタイミングはいつ頃でしょうか？学校が近いという理由で転入される方もいるかと思っています。住居の選択のタイミング的にも早く知れたら良いと思います。

工業団地を誘致するだけでは弱いのかなと感じます。子育て世代としては、商業施設をつくっていただいたり、小児科が少ないことへの対応等、子育て世代の声を、地元の人たちみんなの声を聞いていただけるような機会をもっと設けていただきたいです。我々のような世代にも周知・説明いただきたいながら進めていただけると良いと思います。

回答：説明会参加者の世代については、受付名簿を作成していないので、はっきりと申し上げられませんが、遺跡の森館説明会時、保護者の方数名から質疑がありました。昨日の森館説明会には43名、本日の大沢小学校体育館には9名参加者がいました。

今回の周知方法は、広報みさと及びLINEにて行いました。また、小中学校の保護者の方には、学校に依頼し通知をお送りさせていただきました。在学生の保護者の方は、全員をご存知だと認識しております。また、ご意見等につきましては、逐一ホームページでお知らせさせていただきますので、ご確認いただきたいです。また、機会を設けまして、パブリックコメント等が必要となる可能性もございますので、そういったところでご意見をいただけるような機会は設けられると考えております。

また、開校の時期につきましては、今年度末に基本計画を作成し、来年度には準備委員会等を設置させていただき、その中で校舎等の規模等を議論していただき、工期が判明していくと思いますので、確定ではないですが、令和6年度末頃には開校日の目途が立つと考えております。そ

<p>の際には、皆様に周知をさせていただきます。</p> <p>商業地については、役場から駅の間を県道西側を商業地にできないか検討しています。農地転用が必要となり、具体的な計画がないとできないものとなります。様々な企業へ働きかけて、スーパーマーケットも興味を示していただいておりますが、その中でも誘致できる企業と相乗効果が出るような仕掛けをどうつくるか、小中一貫校の建設により恐らく商業系も成り立つと考えています。産業団地が県道東側に来年度から着工すれば、働く場所が増え、脱炭素からの観点から公共交通機関を利用することも想定され、駅の北口を考えていかないとはいけません。インターチェンジのアクセス道からすんなり駅の北口に出られるような道が必要となります。そういったことの実施により、相乗効果もでて商業系が成り立つような仕掛けを真剣に考えていけたら良いなと思います。その結果として小児科等がきていただけると考えております。</p> <p>県のスーパーシティプロジェクトに支援をいただきまして、それを実現していきたいと考えております。県の最大補助金5,000万円も含めて、あらゆる手段で町づくりをしていかないと、人口が減っていく要因ともなると考えております。</p>
<p>質問：学童に現状通わせていますが、児童の人数が多く先生たちもいっぱいいっぱいに見えます。働く母親が増えています。そこも含めて、総合的に考えていただきたいです。未就学児世帯の保護者等にも、こういった説明のような、知る機会があっても良いと思います。</p>
<p>回答：学童保育は福祉の担当になりますが、人数が少ないので経営的に厳しくなることを見込まれます。補助金の増額はしておりますが、統合時に恐らく町が施設をお貸しすることを考えなければならないと考えています。はにぼんプラザのような、わが町も集まれる場所のような、学童が終わった後の場所、中学生含めて自主学習をできる場所、保護者が迎えに行ったときに待てるような場所について、相乗効果としては、子どもいられて、教育的にも良い場所、スーパーマーケットのような店が立地する場所を作らざるを得ないだろうと考えております。</p>

<p>8. 松久小学校区住民</p>
<p>質問：説明会に3回出席をしましたが、執行部には、今回の説明会自体の開催が遅いと言いたいです。これは、前教育長の時代から、早く進めていただくよう一般質問でも要望がありましたが「15年後、10年後」と先送りしてきました。議会の一般質問でも「町民全体の説明をしてほしい」と要望しましたが、参加者が少なすぎると感じました。若い世代に話をしなければ進められないと思います。私は統合自体に反対するわけではないです。教育長が良い先生を引っ張れば、良い教育につながると考えており、教職員の労働環境が大切だと考えます。美里中学校の空調を補助金活用により整備した例もあり、やればできるが、時期を待っ</p>

ているだけだと感じます。5か年計画とありますが、町民に対しての説明会をお願いしたいです。町民全体に周知ができていないように感じます。メール及び広報みさとの掲載はありましたが、防災無線での放送を実施していません。

子は町の宝だと町長もおっしゃっていますが、産業団地もできて、YKKもできましたが、町民の雇用率が低いです。寄居インターチェンジを降りたら、スーパーマーケット等の商業施設や病院が必要だと思います。計画をきちんと立てて進めていただきたい。

参加者が少なく正直がっかりしました。住民が少なくなっただけじゃ遅いと思います。住民主体の町づくりを実施いただきたいです。

参加者が少なかったことについて、なぜ周知等がそこまでできなかったか、こういった状況下で今回の参加人数となったか、反省点等もあると思うのでお聞かせいただきたいです。

回答：町民への周知に関しましては、時間帯にもよりますが、防災無線放送による広報については、苦情がある等町民にとって好ましくないといった意見もあるので、自粛をさせていただいております。

現在、小中学校に通っている保護者の方には、1人1人通知をお送りさせていただいております。広報みさとやLINE等での周知を実施したことから、町民の方への周知については十分かと考え、控えさせていただいたところでございます。

人数につきましては事務局としても少ないと感じましたが、現在役場でとれる方法は全てとらせていただいたと考えています。

質問：やるべきことはやったとおっしゃいましたが、資源回収でも防災無線の放送はしています。時間帯を考慮すれば放送での周知もできたと思います。みんなに分かるように伝えるべきだと思います。入園児の保護者への説明も必要だと感じます。答申が出てすぐ動けばよかった。アンケートの対象者は卒業してしまう。町民に分かるような説明をしてもらわないと、こんな人数で開いたことを広報にのせるのでしょうか。

回答：防災無線等の活用は、こういった機会があれば必要に応じて検討させていただきたいと思います。

質問：保健センターでやれば子供が来るはずですよ。そういった横のつながりも大事にさせていただきたいです。

回答：今回の内容等、進捗状況等は逐一HPに掲載させていただきます。

9. 東児玉小学校区住民

質問：「統廃合します」が既成事実で、そのことについての説明会だと感じました。そういうことでしょうか。

回答：町の方針を伝えさせていただき、住民の方からご意見をいただく場を設けました。その中で住民の方のほぼすべてが反対だと分かった時は、町の方針を変えざるを得ないと考えております。今回の説明会につつま

しては町民の方はどなたでもご参加いただける形で、保護者や就学前児童保護者を対象とした説明会ではありません。

質問：アンケートでは「賛成」は2割。「やむを得ない」7割の人の気持ちを大切にしてほしいと思います。追加で住民の声を聞く場を設けてほしいと思います。

回答：今後も機会があれば場を設けたいと思いますが、その機会がこの場であり、今回機会をご用意させていただきました。「やむを得ない」の判断につきましては、複式学級等の説明をしたうえでアンケートを実施しています。保護者の方もこのまま行くと、より良い教育が整わないということがほぼ明確になってきているので、そういった中で「やむを得ない」の回答をいただいています。「やむを得ない」といただいた回答に対して、説明してきた教育環境が町で整備ができないとなると、その方たちのご意見を反故にしてしまうという考えを持っております。

質問：統合に疑念を持っている人もたくさんいるし、教育環境を良くしてほしいという意見もありますが、「他の方法はない。統廃合しかない」と言っている説明会です。これでは町民の意見を反映させたとはいえないと思います。町民の声を大切にするのならば、町民の皆さんの意見を反映するものを作っていたきたい。もっと今の3校の中でも充実した教育環境を作ることができるのではないかと思います。いろいろなアイデアが出てくると思います。今日の説明会は「こうやりますからご理解ください」という説明会で、町民の意見を聞いたことにはならないです。

回答：保護者のアンケートは令和3年の10月生まれまでの子どもがいる方で、保育園以下の人も含めてアンケートを取っています。これが多くの人たちのご意見だと思います。町も学校の老朽化の問題で3校を維持するのか、統合で学校を作るのかを考えなければならないので、今までの流れから統合する方向で進めたいと考えています。

反対の意見も当然あると思いますが、それも踏まえてどこかで決めなければいけません。それは住民投票なのか、今いただいている子育て世代のご意見なのか、私は子育てをしている世代の意見を中心に検討していきたいと考えています。反対や懸念のご指摘をいただきながら、それを解消できる方法も考えていきたいと思っています。

今の3校を維持するよりは、1つの学校にしながらそこにいろいろな力、お金を集中していくということが、これからのこの町づくりには必要だと思っています。

アンケートの「やむを得ない」が反対の意味が強いのではないかと懸念のご質問ですが、回答は4択で行なっています。「様々な課題への対応のため統合すべきだ」が21.5%、「様々な課題への対応のために、統合もやむを得ない」が71.1%、「様々な課題への対応があっても、どちらかといえば統合すべきではない」5.6%、「様々な課題への対応があって

も統合すべきではない」1.4%。そういう意味で4択のうち「どちらかといえはやむを得ない」は、プラス回答と捉えています。

10. 東見玉小学校区住民

意見: 今回の説明会の参加周知対象は全町民、アンケートの対象は子どもたちの保護者関係だけでは、矛盾していると思います。アンケートの時点から町民全体で考えるべきではなかったのでしょうか。